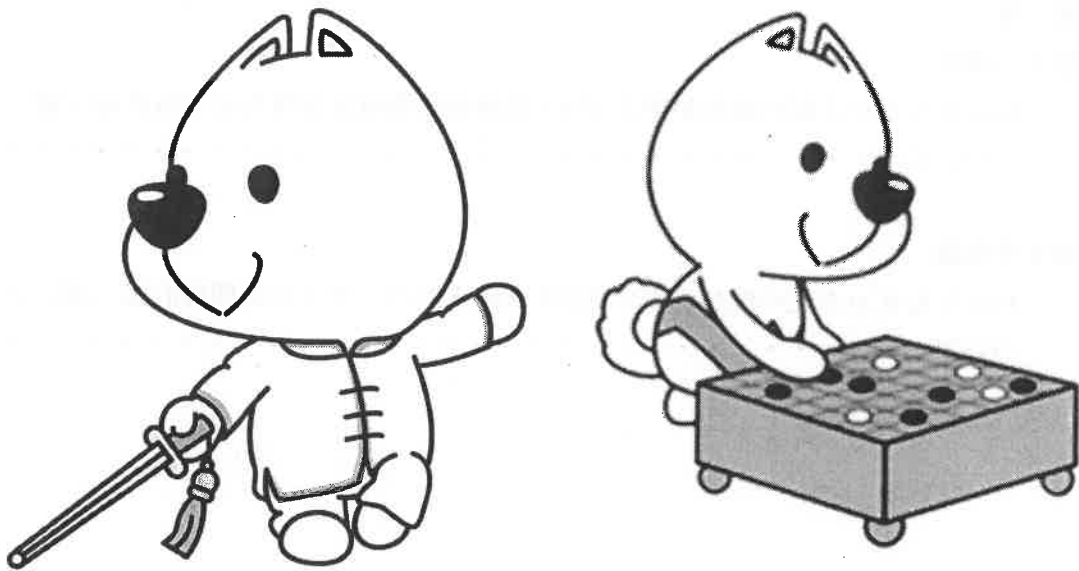


ねんりんピック紀の国わかやま 2019

海南市実行委員会

第1回競技式典専門委員会



第32回全国健康福祉祭和歌山大会
ねんりんピック紀の国わかやま2019

あふれる情熱 はじける笑顔

2019年11月9日(土)~12日(火)

日 時 平成30年7月26日(木) 午後2時 開会

会 場 海南市役所本庁 3階 3A-1会議室

ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南省実行委員会

第1回競技式典専門委員会 目次

○説明事項

- (1) ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南省実行委員会専門委員会規程・・・2
- (2) 専門委員会等の開催スケジュールについて・・・・・・・・・・・・・・6

○議 事

第1号議案

- ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南省開催種目交流大会実施計画（案）
について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

第2号議案

- ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南省リハーサル大会開催計画（案）に
ついて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南市実行委員会

第1回競技式典専門委員会 次第

- 1 開 会
- 2 委員長あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 説明事項
 - (1) ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南市実行委員会専門委員会規程
 - (2) 専門委員会等の開催スケジュールについて
- 5 議 事
 - (1) 第1号議案
ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南市開催種目交流大会実施計画（案）
について
 - (2) 第2号議案
ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南市リハーサル大会開催計画（案）に
ついて
- 6 その他
- 7 閉 会



(1) ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南省実行委員会専門委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南省実行委員会会則（平成 30 年 5 月 29 日施行）（以下「会則」という。）第 11 条第 8 項の規定に基づき、ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南省実行委員会専門委員会（以下「専門委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(名称等)

第2条 専門委員会の名称及び会則第 10 条第 3 項第 5 号の規定によるねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南省実行委員会（以下「委員会」という。）総会からの委任事項は、別表のとおりとする。

(組織)

第3条 各専門委員会は、専門委員 20 人以内で組織する。

(役員)

第4条 各専門委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1 人
 - (2) 副委員長 1 人
- 2 委員長及び副委員長は、会長が指名する。

(役員職務)

第5条 委員長は、専門委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき等は、その職務を代理する。

(会議)

第6条 専門委員会は、必要に応じ委員長が招集し、その議長となる。

- 2 専門委員会は、専門委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、欠席する専門委員からあらかじめ委員長に対して、その権限を委員長に委任する旨の届出があったときは、当該欠席専門委員の数を出席委員の数に加えることができる。
- 3 専門委員は、やむをえない理由があるときは、その代理者を専門委員会に出席させることができる。この場合、当該代理者には、当該専門委員と同一の権限を付与するものとする。
- 4 専門委員会の議事は、出席専門委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 委員長は、専門委員会に専門委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聞くことができる。

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、専門委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この規程は、平成30年5月29日から施行する。

別表（第2条関係）

名 称	委 任 事 項
総務企画専門委員会	<ol style="list-style-type: none">1 総務、企画に係る実施計画に関する事2 広報、市民協働及び海南らしいおもてなしに関する事3 輸送交通に関する事4 他の専門委員会に属さない事項に関する事
競技式典専門委員会	<ol style="list-style-type: none">1 競技会の運営に関する事2 式典の実施に関する事3 健康づくり等の関連イベント等に関する事4 医事衛生に関する事5 警備及び防災に関する事

ねんりんピック紀の国わかやま2019 海南市実行委員会 専門委員会

総務企画専門委員会	
	団体名
1	海南商工会議所
2	下津町商工会
3	海南市観光協会
4	海南飲食業組合
5	下津飲食業組合
6	紀州漆器協同組合
7	海南特産家庭用品協同組合
8	和歌山県酒造組合連合会
9	ながみね農業協同組合
10	一般社団法人和歌山県タクシー協会
11	公益社団法人和歌山県バス協会
12	JR西日本海南駅
13	海南市自治会連絡協議会
14	海南市女性団体連絡協議会
15	海南市総務部
16	海南市まちづくり部

競技式典専門委員会	
	団体名
1	海南市体育協会
2	海南市老人クラブ連合会
3	和歌山県武術太極拳連盟
4	日本棋院和歌山県支部連合会
5	海南医師会
6	公益社団法人和歌山県看護協会海南海草支部
7	海南市社会福祉協議会
8	海南市民生委員児童委員協議会
9	海南市スポーツ推進委員会
10	特定非営利活動法人ゆうゆうスポーツクラブ海南
11	海南警察署
12	海南医療センター
13	海南市教育委員会
14	海南市消防本部

ねんりんピック紀の国わかやま2019海南省実行委員会

競技式典専門委員会名簿

【順不同・敬称略】

No.	役職名	所 属		氏 名
1	委員長	海南省体育協会	事務局長	尾日向 忠登
2	副委員長	海南省老人クラブ連合会	会長	下津 喜久男
3	委員	和歌山県武術太極拳連盟	事務局長	辻 順三
4	委員	日本棋院和歌山県支部連合会	事務局長	前山 明久
5	委員	海南医師会	会長	藤木 嘉明
6	委員	公益社団法人和歌山県看護協会海南海草支部	支部長	楠岡 誠
7	委員	海南省社会福祉協議会	事務局長	三口 素美雄
8	委員	海南省民生委員児童委員協議会	会長	妻木 茂
9	委員	海南省スポーツ推進委員会	委員長	津毛 望
10	委員	特定非営利活動法人ゆうゆうスポーツクラブ海南	事務局長	赤松 由美子
11	委員	海南警察署	警備課長	石井 孝幸
12	委員	海南医療センター	事務長	藤田 裕之
13	委員	海南省教育委員会	総務課長	山香 吉信
14	委員	海南省消防本部	警防課長	山田 量也

説明事項

(2) 専門委員会等の開催スケジュールについて

ねんりんピック紀の国わかやま2019海南市実行委員会	
	平成31年度
総会	<p>平成30年度</p> <p>設立総会(平成30年5月29日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の設立 ・会則 ・委員・役員等の選任 <p>第1回(平成30年5月29日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市基本計画 ・事業計画・収支予算 ・専門委員会規程 <p>平成31年度</p> <p>第2回(平成31年5月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業報告・決算報告 ・事業計画・収支予算 <p>第3回(平成32年2月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業報告・決算報告 ・実行委員会解散
専門委員会	<p>平成30年度</p> <p>第1回 総務企画専門委員会 (平成30年7月25日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流大会実施計画 ・広報実施計画 ・リハーサル大会開催計画 <p>第2回 総務企画専門委員会 (平成31年2月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもてなし・交流事業実施計画 ・売店等設置要領 <p>第1回 競技式典専門委員会 (平成30年7月26日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流大会実施計画 ・リハーサル大会開催計画 <p>平成31年度</p> <p>第3回 総務企画専門委員会 (平成31年7月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス輸送・駐車場 ・管理運営計画 <p>第3回 競技式典専門委員会 (平成31年7月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会役員等の編成 ・医療救護要項 ・警備防災体制
	<p>11月9日(土)～12日(火) ねんりんピック紀の国わかやま2019</p>

ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南省開催種目交流大会実施計画（案）

1. 趣旨

この実施計画は、ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南省実行委員会基本計画に基づき、ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南省開催種目交流大会（以下「交流大会」という。）について必要な事項を定める。

2. 実施方法

ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南省実行委員会（以下「市実行委員会」という。）は、競技主管団体及び関係団体と密接な連携を図り、交流大会を円滑かつ効果的に運営できるように本計画を実施する。

3. 大会運営

(1) 競技会運営の主管

競技会運営の主管は県競技団体とする。なお、市実行委員会と密接な連携のもと、円滑かつ効率的に行う。

(2) 競技会場

競技会場は、既存の施設を利用し、交流大会の規模や趣旨に応じた会場設営を行う。

(3) 競技役員等の編成

競技役員等の編成は、交流大会の規模や競技団体の実情等に応じたものとする。

(4) 競技用具の整備

必要な競技用具は、原則として既存物品を活用することとし、不足する場合には、借用での対応を基本とする。

(5) 競技記録

競技記録については、競技団体と緊密な連携のもとに、迅速かつ正確に記録を収集し、速報に努める。

(6) 式典

開始式、閉会式及び表彰式は、競技団体と協議のうえ、競技運営に支障のないように実施する。

4. 健康づくり教室

交流大会会場において、市実行委員会が実施主体となり、関係団体と協議して健康づくり教室を実施するものとし、先催市の事例を参考にするとともに、交流大会の規模や趣旨に応じ、選手、監督等参加者に効果的な内容とする。

5. 広報、市民協働、歓迎おもてなし

(1) 広報

ねんりんピックの開催を広く市民に周知し関心を高めるとともに、参加意識の高揚、開催機運を盛り上げるために効果的な広報活動を展開する。

(2) 市民協働

多くの市民、関係団体の参画を得ながら、大会を盛り上げる活動を展開するとともに、ボランティア等を活用した大会運営を行う。

(3) 歓迎おもてなし

交流大会参加者等を温かく迎えるため、競技会場等に歓迎装飾を行うとともに、おもてなしコーナーをはじめ、観光や物産等のブースの設置、歓迎交流イベント等を実施する。

6. 輸送交通

交流大会参加者等の輸送については、県が実施する宿泊輸送センターとの密接な連携のもと、大会日程、指定宿泊施設への配宿状況、会場の道路交通事情等に応じて、円滑なバスによる計画輸送及び公共交通機関による輸送を行う。

7. 医療救護

交流大会参加者等の傷病に速やかに対応できるよう、関係機関・団体の協力を得て、必要な医療救護体制の整備に努める。

(1) 交流大会会場における医療救護

交流大会会場においては、救護所を設置し、医師及び看護師等を配置するとともに、医薬品等必要な物品を配備して、適切な処置を行う。

(2) 宿泊施設における医療救護

選手・監督等の宿泊施設においては、休日及び夜間に受診できる医療施設等を周知する。

8. 衛生

交流大会参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関・関係団体等の協力を得て、競技会場等の快適な環境づくりに努める。

9. 警備、防災

(1) 警備

交流大会会場における事件・事故を未然に防止するため、関係機関・団体等の協力を得て、警備体制の確立を図る。

(2) 防災

火災その他災害発生時の情報収集・伝達、避難誘導等について万全を期すため、関係機関・団体等と密接な連携を図り、消防防災体制（救急・救助体制を含む）の確立を図る。

ねんりんピック紀の国わかやま 2019 海南市リハーサル大会開催計画（案）

第32回全国健康福祉祭和歌山大会（ねんりんピック紀の国わかやま 2019）における太極拳交流大会開催に向けて、次のとおりリハーサル大会を実施する。

1. 目的

今大会は、第18回和歌山県武術太極拳連盟表演会に併せて開催するものであり、特に、選手の誘導や接遇、スタッフ間の連携等を重視したチェックを行い、平成31年度に開催する太極拳交流大会に向けて調整することを目的とする。

2. 大会概要

- (1) 大会名 ねんりんピック紀の国わかやま 2019 太極拳リハーサル大会
 第18回和歌山県武術太極拳連盟表演会
- (2) 期 日 平成30年11月11日（日）
- (3) 会 場 海南市総合体育館
- (4) 参加者 和歌山県内の約20チーム（約150名）

3. 実施内容

(1) 表演会

各チームが午前の部、午後の部においてそれぞれ演武を行い、競技役員をはじめとするスタッフは、選手の誘導や接遇、スタッフ間の連携等をチェックする。

※今大会は競技ではないため、審判による採点や順位の設定は行わないが、スタッフとして、演武後の得点表示や、表彰式の進行等の演習を行う。

(2) 健康づくり教室

市保健師による健康測定機器を活用した、健康チェックや健康相談等を実施する。

※健康測定機器

骨密度や血管年齢・肥満度、活力年齢等を測定する。

(3) おもてなしコーナー

市民との協働によるふるまいコーナーやドリンクの提供を実施する。

(4) 表彰式

本大会を想定して、事前にシナリオや配置図を作成するとともに、競技団体と式典リハーサルを行ったうえで表彰式の演習を実施する。



